

近藤ゼミナール

<目的・概要>

マーケティングを座学で学び、その知識を応用し、実際に学外の企業や団体と活動を通して地域活性化を目指し、学生自らが問題解決を模索することより、企画力・提案力を身に付けることを目的としています。私たちは、パイン・ギルモアの体験価値というフレームワークをもとに活動を展開しています。図1のように横軸は顧客の参加の度合い、縦軸は、顧客とイベントや出し物といった経験を深く結びつける関係性を表しています。



図1 パイン・ジョセフ2世、ギルモア・ジェームス・H(2005)「経験経済-脱コモデティ化のマーケティング戦略-」ダイヤモンド社、p.57を基に筆者作成

～地域活性化(福井県敦賀市)～

来年の北陸新幹線金沢～敦賀間の開業に合わせて敦賀市と合同で観光客誘致のための施策に取り組む活動を行っている。

主な活動内容は、4つ班に分担し、観光スポットとお土産の視点からそれぞれアンケート調査などを行い、マーケティングを試みた。その結果をもとに立てた仮説を中心に観光客のニーズを考え、新たな観光ルートプランやお土産開発の提案に取り組んだ。10月には実際に敦賀市を視察し、それぞれが取り組んでいる施策と実際の状況のすり合わせを行った。



～ 学外発表 in 韓国 ～

9月8日に東義大学で開催された「2023グローバル観光 Capstone Design 大学生提案書発表大会」に参加し、優秀賞・奨励賞を受賞した。東義大学の学生による釜山市内ガイドツアーがあり、釜山の魅力を知ると共に現地の学生と親睦を深めた。10月1日に慶南道立南海大学で開催された「2023国際グローバル観光学生学術大会」に参加し、優秀賞を受賞した。南海の地域活性化イベントにも参加した。

